岩手中部農業共済組合　URL http://www.nosai.org ／ E-mail desk@nosai.org

ふれあい通信

2013
9
No.136

果実共進会・書写コンクールご案内（3ページ）
水稲共済　損害評価のお知らせ（4～5ページ）

北上市口内町　浮牛城まつり

炎 ほむら

利用者を呼び込む店づくり コンビニに産直を併設

北上市 株式会社岩崎商事 代表 及川仁一さん

▲「地元と密着し、郷土色を表に出した店作りをしたい」と話す、代表の及川仁一さん

昨年、地域内の生活の支えになっていた個人商店が閉店したのを受け、岩崎商事代表及川仁一さん（39）は、コンビニと産直を併設した店舗を7月にオープンさせ、地域の話題や農業交流の情報発信の場所として従来とは違うコンビニのスタイルを模索しています。

北上市岩崎にあるヤマザキショップ北上岩崎店は、母体となる「農事組合法人岩崎農産」の役員4人が農事組合法人とは別に出資し、立ち上げた「株式会社岩崎商事」が店舗経営をしています。

店を始める理由としては、母体の岩崎農産の役員が高齢化してきており、農業分野での新しい労働力を確保したいことと、冬期間の雇用の創出を目的としており、農事組合法人では活動する範囲に限界があったため、別会社として立ち上げました。

最初は産直として始めることにしていましたが、農村地域で農産物を販売しても一般客を取りこむことが難しいのを理由に、コンビニとの併設により、日用雑貨・食料品・産直部門を扱うことで地域内の生産者と消費者を線で結ぶことができました。

及川さんは、「生産者が産直に野菜を納めに来店し、帰りに日用品を買って帰る。コンビニにすることにより近くにある温泉施設の帰りにお客さんが、産直野菜を購入していく」と手ごたえを感じています。

今後の取り組みとしては、「店で地域の情報や民芸品の販売、農作業のアルバイトを募集し、働きながら農業体験を出来るような情報を発信し、派遣業として農業に手伝ってもらえる人材を確保して行きたい」とリピーターとしての固定客づくりを計画しています。

第15回果樹肥培管理果実共進会 & 小・中学生書写コンクール応募作品展示

日時　平成25年11月16日(土)(予定)　午前10時から午後３時

たくさんのご来場をお待ちしております。

今年で15回目を迎える果樹肥培管理果実共進会が11月16日（土）本組合を会場に開催されます。当日は、りんごの展示販売や２回の餅まきなど、各種イベントを行う予定です。

農家の皆さんが丹精込めて栽培したりんごが勢ぞろいします。是非、皆様のご来場をお待ちしております。

また、管内小・中学校書写コンクールの応募作品も展示します。児童・生徒さんたちの力作をご覧下さい。

イベントも盛りだくさん

本物の牛さんに興味津々
ぬり絵コンテストもあります

大人気の餅拾いは今年も行います

当日の日程（予定）

９：30 果実共進会表彰式
10：00 出品りんご展示・販売
　　書写コンクール応募作品展示
　　各種イベント
　　綿菓子、ポップコーン、いもの子汁のお振舞い
11：00 餅まき(雨天の場合つかみ取り)
13：30 餅まき(雨天の場合つかみ取り)
14：00 販売りんご引渡し
15：00 閉会

果実共進会の審査方法

共進会の審査は、果樹共済加入者の全園地を対象に第１次審査を実施します。点数の高い農家を選抜し、２次３次審査を経て、ぶどうの部６点、りんごの部21点の入賞者を決定します。

第１次審査…評価員
園地管理、病害虫防除を審査。

第２次審査…農業改良普及員・JA職員
整枝剪定、品質管理状況、着果状況及び園地収量審査。

第３次審査…農業改良普及員
出品果実の糖度、硬度、大きさ、玉揃い、色沢、形状を審査。

出品りんごの販売。書写コンクール全応募作品を展示します

小中学生の力作ばかりです。

ゆるキャラのノーサイ君？も大人気

水稲共済の損害評価が始まります

今年も水稲の収穫時期を迎えました。NOSAIでは水稲の収穫時期にあわせ損害評価を行います。

圃場をよく見回り、被害の有無を確認して下さい。風水害、干害、冷害等気象上の原因や病虫害等で減収が見込まれる場合は、被害申告書の提出をお願いします。

加入方式によって共済金が支払われる基準が異なりますので、ご自分の加入方式を確認の上、支払基準に達する被害があると見込まれる場合は、必ず被害申告を行ってください。

なお、肥培管理不良や薬害などの共済事故以外の原因と認められる被害は、減収として取り扱わない場合があります。

詳しくは、水稲共済加入者へ配布される「水稲共済の被害申告について」をご覧になり、指定された期日までに申告をお願いします。

水稲共済加入方式ごとの被害申告の目安と評価方法

引受方式（補償単位）	補償割合	被害申告の目安	評価方法
一筆方式（耕地単位）	７割	耕地一筆ごとに減収量がその耕地の基準収穫量（※注参照）の３割（補償割合が６割の場合は４割、５割の場合は５割）を超えると見込まれる場合	被害申告されたすべての耕地について検見または実測により調査します
	６割		
	５割		
半相殺方式（農家単位）	８割	被害耕地にかかる減収量の合計が、農家ごとの基準収穫量の２割（補償割合が７割の場合は３割、６割の場合は４割）を超えると見込まれる場合	
	７割		
	６割		
全相殺方式（農家単位）	９割	農家ごとに減収量（筆ごとの減収、増収は相殺される）が基準収穫量の１割（補償割合が８割の場合は２割、７割の場合は３割）を超えると見込まれる場合	圃場の見回り調査、乾燥調整施設の計量結果による伝票調査をします
	８割		
	７割		
品質方式（農家単位）	９割	農家ごとに収穫量が基準収穫量を下回り、かつ、過去の規格別出荷実績から得られる基準生産金額の９割、８割、７割（補償割合に応じ）に満たない場合	圃場の見回り調査、農協等の出荷実績により生産金額を調査します
	８割		
	７割		

※注　基準収穫量とは、その年の天候が平年並みで肥培管理も通常通りに行われた場合に期待される収量で、無被害で最高の収量を想定した収量ではなく、平年的な減収を含んだ平均的な収量を言います。

～損害評価の流れ～

組合員

被害申告
加入方式ごとに自然災害や病虫害等が原因で、引受収量を下回る減収が見込まれる場合。
個人ごとに引受方式が異なりますので細目書を確認の上、被害申告を行ってください。

損害野帳（立札）
共済部長を通じ立札を配布。立札は評価の前日までに稲穂より高く見やすい所に立てる。悉皆調査後に組合及び連合会で抜取調査を行なうので、刈り取りが終わるまで圃場に立てておくようお願いします。

NOSAI岩手中部

損害評価講習会
損害評価会委員と水稲損害評価員を対象に実施。
損害評価の順序と方法、評価員の心得などについて説明します。

現地指導会
適正な評価眼の統一をはかるために災害標準田を選定し、現地指導会を実施します。

NOSAI岩手中部

悉皆（しっかい）調査（評価員）
被害申告のあった圃場全筆を、評価員3名以上の評価班で、検見及び簡易実測により調査します。

組合抜取調査（評価会委員）
評価班ごとの均衡をはかるため、各班10筆以上を実測（坪刈り）で調査します。

損害評価会
抜取調査（実測）で得られた10アール当たりの収穫量を算出し、悉皆調査（検見・簡易実測）との誤差を修正し、組合の減収量を決定します。

NOSAI岩手

連合会抜取調査・損害評価会
抜取調査（実測）を基に各組合から提出された減収量を評価会にはかり、決定後、農水省へ報告します。

農水省

認定（承認）
農林水産統計などの調査結果に基づき損害高を認定（承認）します。

水稲損害評価日程（予定）

9月12日(木)	評価講習会（西和賀）
9月13日(金)	評価講習会（花巻・北上）
9月19日(木)～	悉皆調査（管内全域）
9月20日(金)～	組合抜取調査（管内全域）
9月25日(水)	連合会抜取調査

※天候の推移により日程が変更になる場合があります

損害評価は刈取適期に行う事が基本です。著しく生育時期の異なる品種（飼料用米等）が植栽されている場合は、登熟時期を見極めて評価を実施いたします。

平成25年　春から夏　異常気象による災害

田植えをしたが、水不足により生育が不良な圃場

水不足により田植えが出来なかった圃場

麦が倒伏し穂発芽した圃場

穂発芽した麦

用水路が氾濫し、家屋に浸水している

堤防を乗り越えた濁流

完全に冠水した大豆圃場

水が引いた後の大豆圃場

水害に遭ったりんご圃場

今年の日本列島は、各地で異常気象による災害が頻発しており、組合管内でも、5～6月の少雨による、干ばつ・水稲の移植不能が発生しました。

7月上旬からは、梅雨等の影響で雨の日が続き、麦の収穫が大幅に遅れ、雨害・湿潤害（穂発芽・倒伏・黒カビ等）も発生しました。

また、記憶に新しい8月9日の岩手県内中央部にて発生した集中豪雨により、石鳥谷・大迫・北上川流域等で洪水が発生。土砂崩れ・土砂の流入・圃場の冠水が発生し、家屋の浸水や水稲・大豆・りんごなど農作物に多大な被害をもたらしました。

生産者は、度重なる異常気象による被害に不安を抱えており、今後、天候が安定することに期待してます。

NOSAIは、各被害状況を的確に把握し、適正な損害評価に努めてまいります。

加入者のみなさま、風水害の季節到来です！

各課担当より

果樹（りんご）共済

収穫期の強風で被害を受けやすいのが「りんご」です。

NOSAIでは、強風に見舞われた都度、管内の風速計のデータをもとに概況調査を行い、地域の被害状況にあわせ損害評価を実施します。

風が収まったら園地をよく見回り、りんごの落下状況や枝ずれ等を確認し、被害がみられた時はご連絡をお願いします。

▲風害に遭ったりんご園地

損害評価の前に落下したりんごを片づける場合は、品種ごとにコンテナへ入れ、園地内へ置くようご協力願います。

【収穫共済課果樹担当】

畑作物（大豆）共済

今年の大豆は概ね順調に生育しておりますが、これから心配なのが強風による倒伏や、8月9日の水害による圃場への土砂流入や浸水による影響です。特にも浸水が長引いた場合は、生育や病気などの影響が予想されます。圃場へ浸水があった場合、早期の排水をしましょう。

また、水分が土壌に多く含まれていると、雑草の勢力も増してきます。収穫の時期までに除草管理をしっかり行いましょう。

▲大豆の実測調査

大豆の損害評価は10月中旬を予定しています。生育状況に応じ評価時期は前後します。

【収穫共済課畑作担当】

園芸施設共済

強風により園芸施設（ビニールハウス等）に被害を受けた場合は速やかにNOSAIへご連絡をお願いします。

▲ビニールが破損したハウス

被害状況は、担当職員が現地調査を行う必要がありますので、ビニール等を撤去する前に必ずご連絡をお願いします。なお、連絡をせず廃棄した場合、損害程度の確認ができないため共済金をお支払いできませんのでご注意願います。

早めの現地確認に努めていますが、事故報告が集中する場合、翌日以降の確認になる場合があります。急ぎで修復等されたい場合は事故報告の際、その旨お伝え願います。

【資産共済課園芸施設担当】

建物共済

強風による建物への被害や、家屋への浸水や土砂災害は「総合共済」への加入が必要です。

万が一、被害に遭われた際は、ご自身の加入内容を確認の上、NOSAIへご連絡をお願いします。

担当職員が現地確認に伺い、必要な確認や必要な書類の提出をお願いします。

また、建物の内部の確認を行う場合もございますので、ご協力をお願いします。

▲強風による倒木被害

落雷による家屋や家財への被害は、「火災共済」で対応できます。被害に遭われた際は、速やかにご連絡くださいますようお願いします。

【資産共済課任意担当】

フリーダイヤル　0120−28−5201（代）

麦共済

麦の引受が始まります

平成25年産の麦の作柄は、一部、春先に雪腐病や土壌湿潤害、また収穫期の長雨による雨害湿潤害（倒伏・穂発芽・黒カビ等）が発生しました。これから、平成26年産の麦の播種の時期になりますが、麦栽培予定者の方は、麦共済にご加入していただき、農業経営の実態に即した加入方式を選択して、より充実した補償内容をお選びいただくようご検討をお願いいたします。

対象となる災害の種類

- 風水害、干害、冷害、雪害その他気象上の原因（地震及び噴火を含む）による災害
- 病虫害、鳥獣害
- 品質の低下を伴う生産金額の減少（災害収入方式のみ）

責任期間

- 発芽期から収穫の時期まで

加入資格

- 当然加入基準10a以上（必ず加入していただく基準です）

申込期間

平成25年10月20日まで（冬期播種は11月30日）

【収穫共済課農作担当】0120−28−5201（代）

農作物（麦）共済加入一覧表

加入方式 補償割合	仕組み	評価方法	特色
一筆方式 （耕地単位） 7割・6割・5割	耕地一筆ごとに引受け、一筆ごとの減収に応じて共済金を支払う方式です。	被害申告された筆を検見により全筆調査し、一部を抜き取り実測調査をいたします。	共済金を受け取る機会は多くなりますが、大きな災害の場合では、他の方式より補償が少ない場合があります
半相殺方式 （農家単位） 8割・7割・6割	農家ごとに引受けて、農家ごとの減収に応じて共済金支払う方式です。	（同上）	一筆方式に比べて災害時には有利な補償です（8割選択の場合）が、局地的な災害では、支払いの対象にならない場合があります。
全相殺方式 （農家単位） 9割・8割・7割	農家ごとに引受けて、農家ごとの減収に応じて共済金支払う方式です。	被害申告された農家について、見回り調査の他に、農協等の出荷数量調査を行います。	災害時には半相殺方式より有利な補償が得られます。（9割選択の場合）
災害収入方式 （農家単位） 9割・8割・7割	農家ごとに引受けて、農家ごとの減収及び品質低下に伴う生産金額の減少に応じて共済金を支払う方式です。	被害申告された農家について、見回り調査の他に、農協等の出荷数量調査を行います。	穂発芽等による品質低下も含めた最も有利な補償内容となります。

部長さ〜ん おじゃまします〜す。

花巻市石鳥谷町
晴山（はれやま） 千秋（ちあき）さん（54）

平成23年度より八重畑地区南滝田集落の共済部長を務めている晴山千秋さんは、約４haの園地でりんごを生産するほか、石鳥谷町内にある産直「なないろ」のオーナーでもあります。

趣味は、釣歴25年の鮎釣り。最初は、ホームセンターで買った道具からのスタートで全く釣れなかったそうですが、鮎釣大会の帽子がほしくて県内外で行われている大会に出場するようになってからは腕も上がり、今年のバリバスカップでは５位入賞を果たしました。（折りたたみ自転車ゲット！）

鮎釣り大会での晴山さん

また、共済部長になってからは、災害が起きたときは、地域内の被害状況を気にするようになったそうで、「共済制度は農業をするうえでとても重要なこと、今後も頑張りたい」と話してくれました。

家畜診療所から

○往診の依頼は組合へ

国の指導により、往診の受付は組合が一括管理することになっていますが、往診の依頼を、獣医師の携帯電話に直接する方が多くなっています。組合の営業時間内の往診の依頼は、獣医師個人にではなく、組合に電話をするようにご協力をお願いします。

○往診の依頼は10時まで

広域合併により獣医師の往診範囲は以前より広くなっています。効率の良い診療が行えるよう、急患を除く往診の依頼は午前10時までにすませるようお願いします。

また、授精の依頼は授精予定日の午後２時までに電話で組合へご連絡くださいますよう併せてご協力をお願いします。

【家畜診療所】
フリーダイヤル
0120-285-201（代）

家畜の異動報告を忘れずに

家畜共済に加入する個体に、次のような異動が生じた場合、異動記録簿へ記録するとともに、速やかにＮＯＳＡＩへ報告してください。

○家畜を導入、売却したとき
○子牛が生まれたとき
○加入月齢に達したとき

家畜の死亡・廃用事故が発生した場合、事故発生直前での補償割合（補償額÷家畜の評価額の合計）によって共済金を計算しています。正しい共済金を計算するため、ＮＯＳＡＩでは常に家畜の飼養状況を把握する必要がありますので速やかな異動報告をお願いします。

なお、異動報告が適正に行われなかったために死廃事故共済金に過払いが生じた場合には、過払い分の共済金を返還させていただきますのでご注意願います。

【家畜担当】
ＦＡＸ
0198-24-8992

東北偉人紀行 part15

「興農救国」の名君「上杉鷹山（ようざん）」（山形県米沢市）

藤根研一

山形県米沢市にある「上杉神社」の参道に立つ、この人の銅像を見るたびに僥倖（ぎょうこう）ばかりを願い続けた人生を反省させられます。

「なせば成る」の石碑

なせば成る
なさねば成らぬ何事も
成らぬは人のなさぬ
なりけり

米沢では、誰一人知らぬ人のいない**「興農救国」**の名君を**「最も尊敬する日本の政治家」**と言ったのは、アメリカの大統領故**「ジョン・F・ケネディ」**でした。**「ヨウザン・ウエスギ」**「誰だ？」「誰だ？」とマスコミが騒ぎ**「鷹山ブーム」**が起きたのは、もう遠い昔のことで、今年は、その大統領の娘だったキャロラインさんが新しい駐日大使となって来日します。

受け継ぎて国の司の
身となれば
忘るまじきは民の父母

近頃、女子駅伝で有名な岡山の**「興譲館（こうじょうかん）」**高校と同じ**「興譲」**の字を持つ高校と小学校が米沢にもありますが、これは、この名君が、学祖「細井平州」を米沢に招き、平明で実学性の高い**「藩校」**を作った事に由来します。

この意味は**「譲る（ゆず）という徳を興す（おこ）」**という意味です。**「郷村教導出役（ごうそんきょうどうしゅつやく）」**、日本における最も古い農業改良施策は、この名君を起源としているといっても過言ではありません。疲弊した農民に希望と勇気を与えるため、彼はこの役職を自ら作りました。名品**「米沢織」**も、この努力が生み出した逸品です。

「かてもの」。江戸時代、食べられる植物等八十二種を解説した本を出版し**「備籾倉（そなえもみぐら）」**を設けていたため**「天明の大飢饉」**でも米沢藩は、一人の餓死者も出さなかったと言われています。

参道に立つ「上杉鷹山公像」

近頃は、**「米沢牛」**が特に有名ですが、こういう名品を生み出す人が出るのも**「興農救国」**を政治の理想とし、自らは**「質素倹約」**の実践を政治家として生涯貫き通した**「名君の教え」**が、今も脈々と生きているためかもしれません。

上杉神社参道

農地の集積・集約を加速

農林水産省が中間管理機構の考え方示す

農林水産省は、2014年度からの導入を目指す農地中間管理機構（仮称）の制度設計の考え方を示した。担い手への農地の集積と集約を進めるため、地域の話し合いで策定する「人・農地プラン」に関連づけ、農地をまとめて機構に貸し付けるなど地域ぐるみの合意形成を促す。貸し付けは、希望者を公募・公表するなど透明性を確保し、手続きは簡素化・合理化する。14年度予算概算要求に関連事業も含め1500億円以上を計上し、秋の臨時国会に関連法案を提出する。

賃貸借を基本に農地集積

機構は、現在の農地保有合理化法人（県農業公社）を抜本的に改組し、出し手と受け手をつなぐ公的受け皿組織として都道府県段階に設置する。賃貸借を基本に農地の再配分などを担い、経営規模の拡大や農地利用の集約を加速化させる。

事業の柱は、①農地の借り受け・貸し付け②当該農地の管理（作業委託含む）③当該農地の土地改良その他貸付条件の整備――とした。実務は、業務委託する市町村を中心に展開する。

公正・適正な運用に配慮

機構が借り入れる農地は、人・農地プランの策定地域で、利用集積が見込まれることなど条件を付けた。プランで相当部分の農地を機構に貸し付ける地域には、助成措置を講じる方向だ。

利用が困難な場合は借り入れないなどルールを整備し、機構への農地滞留を防ぐ。借り入れ後も一定期間内に受け手が見つからない場合などは、賃借契約の解除も可能とする。

貸し付けの透明性確保へ、公正・適正なルールを設定する。人・農地プランに位置づけた中心経営体など借り入れ希望農家を公募し、情報を整理・公表した上で貸し付け先を決める。手続きは、機構が定める「農地利用配分計画」の公告で使用権を設定できる仕組み導入など簡素化を図るとした。

中心経営体や学識経験者などでつくる運営委員会も設置する。農業委員会など関係機関との協力体制を構築し、農地台帳の整備も法律に位置付ける方向だ。

合意形成を大前提に

政府・自民党は、農業・農村の所得倍増を目標に掲げた。10年程度で担い手の利用面積を全農地の8割（現行5割）とし、水田営農コストの大幅削減を打ち出している。

農村地域では過疎化・高齢化が進み、特に稲作農家は65歳以上が74％を占め、平均年齢は70歳に達する。持続可能な水田営農の実現に、担い手への農地集積は重要な課題だ。

一方、農地は個人資産であり、強引な流動化はあつれきも生じやすい。集落全体で水路を維持・管理しながら営農や地域の文化・景観を守ってきた経緯もある。小規模農家や高齢農家が集落活動に関わる環境づくりに配慮し、地域の主体的な話し合いによる合意形成を大前提にする必要がある。

（農業共済新聞編集室）

秋作業を始める前に…
～点検して安全、加入して安心～

秋祭りが終わると一気に稲刈りシーズンを迎えます。準備は早目に余裕をもって行いましょう。

最近の農機具は性能が大幅に向上している一方、価格も高額になっております。

万が一の事故や災害に備え、農機具共済のご加入をおすすめします。

エンジンの始動前に…

まずはエンジンをかけたくなるところですが〝ちょっと待った〟。エンジンをかける前に、次の３点を確認して下さい。

❶バッテリーは大丈夫か。
❷ラジエーターにクーラント（冷却水）が十分入っているか。
❸オイルが十分にあるか。

ただし、オイルの汚れ具合では交換が必要です。

取り扱い説明書に目を通してから

この３点を確認し、面倒でも取扱説明書に目を通してからエンジンを始動し、各部の動作をチェックしましょう。コンバインやバインダーは一年間休んでいますので、必要なところには注油をするなどしっかりと各点検項目をチェックしましょう。

慣れにご用心

さて、稲刈作業に入ってから農機具事故の原因として怖いのが「操作の慣れ」と言われます。

コンバインには様々な異常に対するランプがあり、音でも我々に知らせてきます。「大丈夫」といった「慣れ」が農機具事故の原因につながります。機械が異常を知らせてきたら、必ず機械を止め、原因を調べましょう。

「あと少し」が事故を呼ぶ

また「無理」は禁物です。特に暗くなってきてからの「あと少し」は人命にかかわる事がありますし、農機具にもよくありません。無理は絶対にやめましょう。

「始業前点検」「慣れ」の排除、そして「無理をしない」この３点を心がけ、安心して収穫作業を開始し、安全に作業を終了できるようにしましょう。

農機具共済加入で憂いなし

そして、更に安心して収穫作業に入れるように、農機具共済に加入されてはいかがでしょうか。あなたの大切な農機具を守ります。

農機具事故報告について

ご加入者は**事故が発生した場合、速やかに事故の届出をしてください。**
現場の確認及び農機具の損傷等の調査をいたします。（修理前の事故写真が必要）
ご報告の遅れにより、共済金の支払いができない場合がありますのでご注意ください。

連絡先【資産共済課任意担当】　フリーダイヤル　０１２０－２８－５２０１㈹

重要事項のお知らせ

▼名義変更のお願い

組合員の死亡や農業者年金の受給により経営移譲された場合や生産組織等の代表者等が変更になった場合には、組合員の名義の変更が必要になりますので、共済部長さんや本組合までご連絡をお願いいたします。

▼共済掛金の口座振替のお願い

NOSAI岩手中部では、事業の適正な引受事務を行うためや、不祥事の未然防止を図るため、組合員の皆様から納めていただく共済掛金及び賦課金や家畜診療費等（以下「共済掛金等」と称する）の組合の役職員等による立替払いを禁止するとともに、組合員の共済掛金等の納入については、不祥事につながりやすい現金での取扱いを極力避けているところですので、口座振替での納入をお願いいたします。

組合員の皆様方よりお預かりしている共済掛金等につきましては、適正に事務処理をしておりますが、現金の取り扱いにつきましては、行政庁より口座振替に協力していただくよう、強く指導されておりますので、何卒ご理解ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、ご利用いただける金融機関は下記の通りです。

取扱い金融機関

- 花巻農業協同組合
- 岩手銀行
- 北日本銀行
- 東北銀行
- ゆうちょ銀行
- 花巻信用金庫
- 北上信用金庫

▼共済加入内容の確認について

共済掛金等を「現金」または「振込」で納入されている方につきましては、行政庁の指導により、適正な引受契約を図ることを目的に、掛金納入後、改めて組合より「現金納入確認書（共済加入を内容確認するための書類）」を送付させていただく場合があります。

確認書が届いた場合には、お手数ですが、内容をご確認していただき、署名のうえ、同封の返信用封筒にて本組合にご返送くださいますようお願いいたします。

▼個人情報法の取扱いについて

組合では、個人情報を適正に取扱うために、個人情報の保護に関する法律、個人情報保護に関する関係諸法及び農林水産大臣が定めたガイドラインに基づき、誠実に遵守いたします。

INFORMAITION

イベント情報

9月

8日(日)～10日(火)
石鳥谷まつり
（石鳥谷町／中央通り商店街）

南部風流山車と威勢のよい御輿、手踊りの列や郷土芸能が繰り出して、勇壮に賑やかに町全体をまつり一色に彩ります。

お問い合わせ■花巻商工会議所石鳥谷支所　☎0198(45)4488

13日(金)～15日(日)
花巻まつり
（花巻市／上町周辺）

深い情感と優雅な気品に満ちた花巻ばやしにあわせ繰り出される華麗な風流山車のほか、勇壮なお御輿、鹿踊りの大群舞が見ものです。

お問い合わせ■花巻市観光課　☎0198(24)2111

14日(土)・15日(日)
土沢まつり
（東和町／土沢商店街）

風流山車と祭り囃子が、ふるさとに収穫の秋の訪れを告げてくれます。

お問い合わせ■花巻商工会議所東和支所　☎0198(42)3155

16日(月)
ワインまつり
（花巻市大迫町／ぶどうの丘）

大迫町産ワインを格安で堪能できるまつりです。神楽の上演やワイン娘によるぶどう踏みなどのイベントもお楽しみいただけます。

メイン会場・「カントリープラザ広場」

開催時間・11時～15時

お問い合わせ■大迫総合支所地域振興課　☎0198(48)2111

22日(日)
えづりこ古墳まつり
（北上市北鬼柳）

江釣子総合公園、カムイヘチリコホを中心に行われます。

江釣子古墳群に眠る先人の霊を供養するとともに歴史的文化遺産の重要性を認識し後世に伝えていくために地域で取り組んでいるまつりです。

開催時間・11時～16時

お問い合わせ■江釣子地区交流センター　☎0197(77)2468

23日(月)
沢内甚句全国大会
（西和賀町／沢内バーデン）

凶作の年、年貢米の身代わりとなったおよねの悲しい伝説とともに歌い継がれてきた民謡「沢内甚句」の全国大会です。

お問い合わせ■沢内甚句全国大会実行委員会　☎0197(82)3290

29日(日)
第12回二子の里・いものこまつり
（北上市二子町／二子小学校グランド県道昭和橋下）

いものこ**掘り体験**、北上川での舟遊び等イベント満載。本場いものこ汁も**振る舞われます。**

開催時間・11時～15時

お問い合わせ■二子地区交流センター　☎0197(66)2050

10月

12日(土)・13日(日)
湯川温泉きのこまつり
（西和賀町湯川温泉／湯川体育館）

きのこファンにはたまらないイベントで、屋台、餅まき、ミスターきのこコンテストなどイベント盛りだくさんです。きのこの即売やなめこ汁等の試食も好評です

お問い合わせ■西和賀観光協会　☎0197(81)1135

▲花巻まつりの風流だし

NOSAI掲示板

口座振替等における共済掛金の払込日の取扱いについて

（目　的）

組合員が口座振替等で共済掛金の払込みを行った場合の「共済掛金の払込みを受けた日」について定めます。

（共済掛金の払込日の取り扱い）

●農作物共済・家畜共済・果樹共済・畑作物共済及び園芸施設共済の共済掛金の払込みを受けた日は、組合の口座に着金した日とします。ただし、組合員の口座から引落しを行った日又は組合員が金融機関に振り込んだ日を確実に把握できる場合にあっては、当該期日をもって共済掛金の払込みを受けた日として取り扱うものとします。

●建物共済・農機具共済及び農機具更新共済の共済掛金の払込みを受けた日は、組合員の口座から引落しを行った日又は組合員が金融機関に振込行為を行ったときをもって共済掛金の払込みを受けた日として取り扱うものとします。

INFORMAITION

「憧れはニューヨーク」と和美さん

Smiling Face

及川（おいかわ）　和美（かずみ）さん（29歳）

北上市

野菜が大好きで、「農家の皆さん、新鮮でおいしい野菜をこれからも作って下さい」と話す及川和美さん（29）は、北上市内にある旅行会社に勤務して、営業や添乗を担当しています。

高校を卒業してから、オーストラリアに一年間、一人旅に出たという行動派の和美さん。「一番の思い出は、フレザーアイランドの白い砂浜は一生忘れられない最高の風景です」と思い出を語ってくれました。

本業の仕事でも「お客様の思い出になるような旅を提供できるように頑張りたい」と笑顔で話してくれました。

Voice & ボイス

▼炎で紹介された馬場さんの凄さ、このような若者が岩手の農業を引っ張ってくれると実感します。まして、大手企業のコンビニに貢献することに心から「頑張って」と応援しています。

（西和賀Kさん65歳）

▼田植えが無事終了した後、強い風が吹き、苗が浮いて岸に寄りましたが、気にかけた主人は全面積植え直しをしました。主人に感謝です。

（花巻市石鳥谷町Kさん75歳）

▼尋常小学校五年生の読み方の時間に出逢いました。「やせ蛙 まけるな 一茶 これにあり」ナンテこんなに優しい心を持った人だろうと思いました。以後、いくつかの詩を読むにつれ、一茶の詩が頭をよぎります。忘れません。「雀の子 そこのけ そこのけ お馬が通る」孫が縁あって長野に住んでいるので、なんとなく一茶の故郷と知って、再度、身近に感じられました。

（花巻市Tさん84歳）

▼表紙の「虫追い祭り」今後も伝統行事がずっと受け継がれていく事を願っています。今年も豊作でありますように…

（北上市Tさん47歳）

▼いつもふれあい通信を楽しみに発見するみたいに見ています。NO.135は通常総代会、たくさんの出席に感動しました Smiling Face もすてきな笑顔が良かったです。

（北上市Sさん64歳）

▼秋田犬って大きくて…それでもかわいいですよね。私も主人の転勤で大館に7年住んで、秋田犬に出合い、育て子犬も授かりました。転勤のたびにワンちゃんまで転勤!! 十三年生きて…最後はとても悲しい思いを。大変だったけど、とても幸せな日々でした。

（北上市Sさん60歳）

▼（総代会）議長の阿部さん。十数年ぶりでお顔を拝見しました。ご活躍の様子がうかがわれ、懐かしく思いました。

（花巻市Tさん68歳）

▼毎号、楽しく拝見しています。北上レタスクラブさん、同世代の方々の熱意を感じて、応援したいと思いました。素晴らしいですね。

（花巻市東和町Fさん29歳）

たくさんのコメント　ありがとうございます！

2013.9(No.136) ふれあい通信

次代に伝えたい 郷土の風景

舟っこ流し

西和賀町沢内

写真提供　沢内字新町　照井文男　氏

西和賀町沢内の新町集落で、毎年８月16日に行われる送り盆行事の「舟っこ流し」

五穀豊穣を願い、その年の収穫に感謝する。木の骨組みに藁束で装飾し、百数十本のろうそくをともした舟を、若者たちが担ぎ集落の道路を練り歩く。舟の前には中学生の舟が先導し、舟の後の続く舞台では、７か所の水場ごとに小学生の踊りが披露される。

今年は雨や風に邪魔されることもなく稲穂に見立てたろうそくの灯がきれいに集落の道路に揺れ、集まった見物の人達からは、「きれいだね」との声が聞かれました。

NOSAIクイズ

問　題

今月のsmiling faceに登場の及川和美さんの一番の思い出の地は、オーストラリアのどこの砂浜だったでしょうか?○にあてはまる文字をお答えください。

ヒントは「目を英語で?」

答え：フレザー○○ランド

応募要領

郵便ハガキに必要事項をご記入の上ご応募ください。

このコーナーでは、広報紙はもとより、組合に対するご意見やご感想など、みなさまからの声を広くお伺いしたいと思います。たくさんのご応募をお待ちしております。

※ノーサイクイズへの応募によって得られた個人情報は、クイズの賞品の抽選と今後の広報紙作成の参考意見として利用する以外、その他の目的に利用することはありません。

50
025-0025
花巻市下根子821番地
NOSAI岩手中部
総務課

①答え
②住所
③氏名　④年令　⑤性別
⑥NOSAIに対する意見、広報を見た感想など

締切　**平成25年10月11日（当日消印有効）**

コメントや地元などの情報を添えてご応募お願いします。

正解者の中から抽選で5名の方に図書カードを差し上げます。

前回の答え　秋田犬

当選者（敬称省略）

及川政男／佐々木春雄（花巻市）及川奈美子／菊池範子（北上市）／高橋節子（西和賀町）（応募総数35通）

今月の表紙

8月16日、北上市口内町の夏祭り「浮牛城まつり」に参加した小学校1年生と保育園の園児達です。

夏の炎天下の口内の街の中、約1．5キロメートルの大名行列に参加しました。30℃を超える暑さの中でしたので、さすがにみんな疲れているようでした。

暑い中、ご苦労様でした。

編集後記

夏はやっぱり高校野球。最近は、岩手県のレベルも上がり、毎年盛り上げてくれています。今年の花巻東のチームは敵の怒涛の攻撃も、チーム全員で防ぎながら勝ち上がり、堂々の4強入りを果たしました。秋風が流れ始めるこの時期に爽やかな感動を岩手に与えてくれました。ありがとう。（上川）

岩手中部農業共済組合　0120-28-5201
〒025-0025 岩手県花巻市下根子821番地
TEL.0198-23-5201／FAX.0198-24-8992／IP.050-3784-5833
西和賀出張所 TEL.0197-84-2133／FAX.0197-84-2134
平成25年9月5日発行